

今回のテーマは・・・『住宅着工 47%増』と『前橋市第 4 位』です。

昨年は 6 月に建築基準法が改正された影響で住宅の着工が激減しました。

群馬県の昨年 10 月の新築着工戸数は前年同月比マイナス 37.5%、12 月はマイナス 30.2%まで落ち込みました。しかし、ここに来て状況が好転し、群馬県内における住宅着工戸数は 7 月は 1 6 8 4 戸で前年同月比プラス 6 3. 7 %増、8 月は 1, 5 0 8 戸で、プラス 4 7. 8 %となりました。2 ヶ月続けての増加はローン控除を考慮してのかけこみ着工でしょうか？

「工法別にみると」…

1 位・在来工法 70% 2 位・プレハブ工法 1 9 % 3 位・枠組工法 1 1 %

「地域別にみると」…

1 位・高崎市 3 0 3 戸 2 位・伊勢崎 1 6 5 戸 3 位・太田市 1 6 2 戸 4 位・前橋市 1 4 9 戸

「利用関係別にみると」…

1 位・持家 5 5 % 2 位・貸家 3 1 % 3 位・分譲住宅 1 4 %

「資金別にみると」…

1 位・民間融資 1 3 4 8 戸 2 位・住宅金融支援機構 2 3 戸

やっぱり、群馬県民は既製品やプレハブでは満足できない県民性でしょうか、個性あふれる「自分だけの家」を地元の大工さんに「在来工法で建ててもらっている傾向にあります！

借入にも県民性が出ていますね。ギャンブル好きの県民性でしょうか、長期固定より、短期低金利に掛ける傾向ありです。

#### ■『年間日照時間ランキング』

全国各都道府県所在地の過去 1 0 年間の日照時間を比較した気象庁のデータによると、**前橋市の日照時間は全国平均より 2 2 0 時間長い全国第 4 位**。他の地域よりも多くの発電が見込まれ太陽光発電に適した町であるといえます。

1 位・山梨県甲府市 2 位・高知県高知市 3 位・宮崎県宮崎市  
4 位・群馬県前橋市 5 位・静岡県静岡市 となっております。

平均的な家庭の年間消費電力が 3600KW時

3.5KWの太陽光発電を前橋市で設置した場合の発電量が**4 0 2 5 KW時**(推定)ですから**平均的な一般家庭での発電量をまかなう**ことが可能となります。

前橋市では住宅用太陽光発電システムの設置に補助金も行っていますので太陽光発電を設置には資金的にも環境的にも好環境と言えますね。